【PDF】CSVからPDFしおりの自動入力

作成日:2022.04.01

PDFから栞のデータを取り出す + csvをもとに栞のデータを追加するソフト。ファイル保管場所(サーバー)からフォルダ毎コピーして自分のPCで使用する。図面リストなど大量のしおりを作成する必要があるとき活用する。開発はPython。

□ソフトにできること

①pdf->csv pdfファイル選択(入力元データ) pdf->csv選択 csvファイル選択(出力先)

②csv->pdf
pdfファイル選択(付箋を追加したいデータ)
pdf->csv選択
csvファイル選択(付箋データファイル)
result.pdf(出力先)

元pdfは書き換えないように結果はresult.pdfとして出力される。



上:GUIの画面



上:付箋の例

#toc.csv (付箋データファイル) について

41	Α	D	C	U	L	1
	1	S-1 構造特	1		構造特記仕様書(1)	
2	1	S-2 構造特	2		構造特記仕様書(2)	
3	1	S-3 構造特	3		構造特記仕	
1	1	S-4 構造標	4		構造標準図	(1)
5	1	S-5 構造標	5		構造標準図	(2)
5	1	S-6 構造標	6		構造標準図	(3)
7	1	S-7 構造標	7		構造標準図	(4)
3	1	S-8 構造標	8		構造標準図	(5)
}	1	S-9 構造標	9		構造標準図	(6)
0	1	S-10 構造	10		構造標準図	(7)

A列:付箋の階層 B列:付箋の名前

C列:付箋の対応ページ番号

D列以降はメモ。01.を動かすと強制的に消える。 メモを追加するときはコピーしてから使うように。

(以下参考)

栞の手間 有料VBAソフト

http://mamimo.g1.xrea.com/soft/pdf/download.html

上のようにVBAで作成するとリストと付箋の対応が楽になりそうだが、 VBAで作成は時間がかかるのでPythonで作成した。